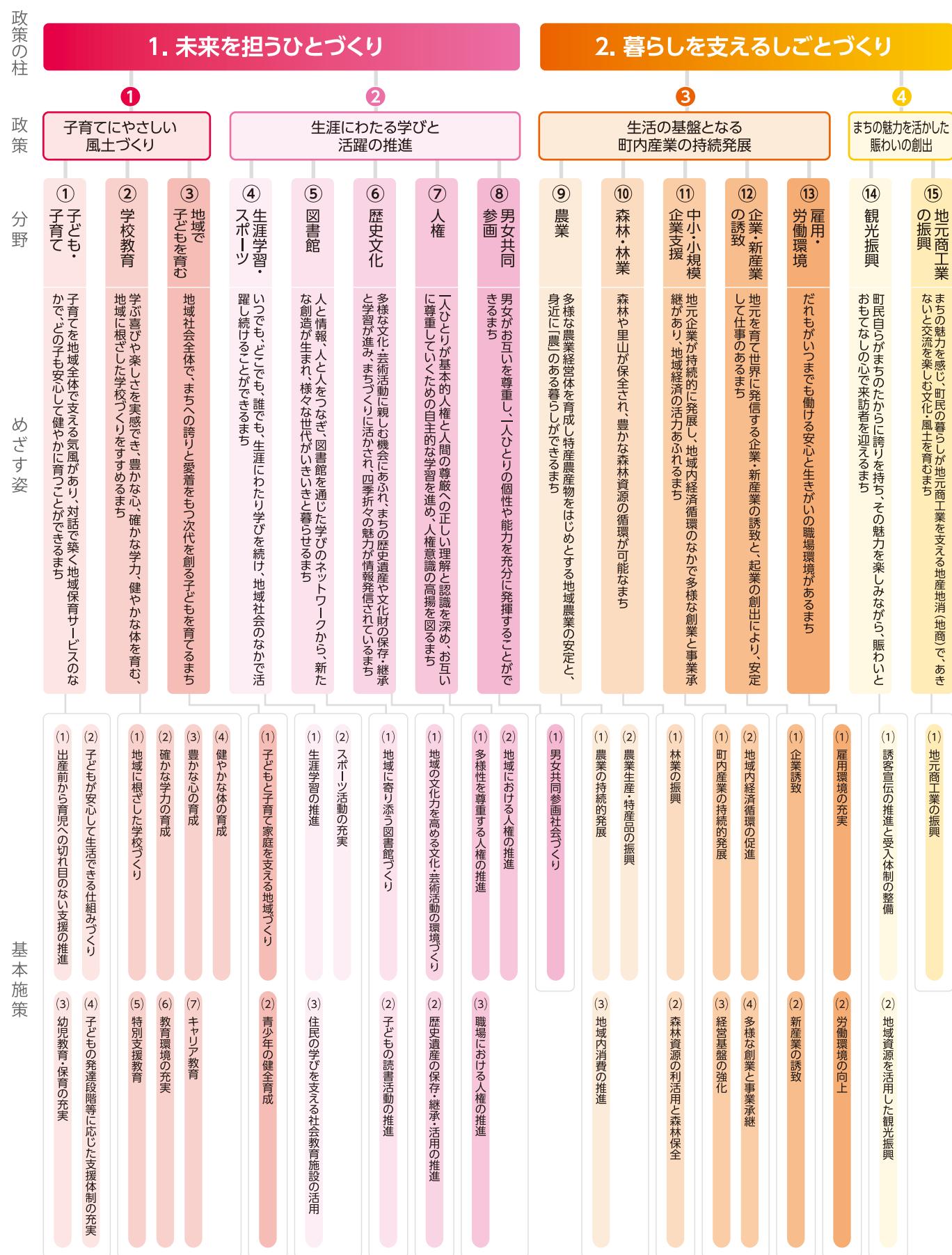


第3部

基本計画

第1章 第6次日野町総合計画の体系

将来像 時代の変化に対応し だれもが輝き



ともに創るまち“日野”

3. 安心、助け合いのくらしづくり

4. 住みたくなる都市基盤づくり

5. みんなではぐくむ地域づくり

5

健やかで思いやりのある
地域共生社会の形成

6

人と豊かな自然
との共生

7

災害や危機への
備えの強化

居心地のよい
都市環境の整備

9

住民が主人公
の地域形成

10

時代の変化に柔軟に
対応できる行財政運営

16

地域福祉

17

健康・医療

18

高齢者福祉

19

障がい福祉

20

循環型社会

21

環境共生

22

防犯・
交通安全

23

防災・消防

24

都市計画

25

公共交通

26

住環境

27

下水道・
上水道

28

景観

29

情報化社会
への対応

30

進取の
まちづくり

31

交流・移住

32

公共施設

33

行政運営

34

財政基盤

地域制度の枠組みを超えて、地域の住民みんなで「おたがいさま」の気持ちで参画しだれもが役割と生きがいのもてるまち

健康づくりと病気の予防に取り組み、だれもが生涯にわたり、からだもこころも健康でいきいきと暮らせるまち

高齢になつてもだれもが住み慣れた地域で自分らしく役割と生きがいをもつて、暮らし続けることができるまち

障がいのある人もない人も、お互いに人格と個性を尊重し合い、人として尊厳が守られとともに生きることができるまち

一人ひとりが環境保全や美化意識をもち、豊かな自然に囲まれ、快適な生活ができるまち

効率的なエネルギー利用の促進とごみの減量や資源化により、循環型社会を構築し、地球への負荷の少ない環境に優しいまち

交通安全意識が高く、地域の見守り等により防犯体制が充実し、安らげる暮らしが送れるまち

高い防災意識による地域ぐるみの防災体制により、災害に強いまち

住まいが確保され、生活環境が整い安心して暮らし続けられるまち

超高齢社会や人口減少社会にふさわしいだれもが便利で快適な公共交通のありまち

安心安全な水道水の安定供給と適切な污水処理により、衛生的で健康的な生活を支えるまち

すすめるまち

住まいが確保され、生活環境が整い安心して暮らし続けられるまち

超高齢社会や人口減少社会にふさわしいだれもが便利で快適な公共交通のありまち

安心安全な水道水の安定供給と排水処理サービスの提供

自然・歴史・まちの特性を活かした景観の保存・活用

協働のまちづくりの推進

協働のまちづくりに参画するまち

地域の活力につながるタイムリーな情報の収集と発信により、だれもが積極的にまちづくりに参画するまち

日野にいきづく伝統文化を継承し、歴史遺産や暮らしの風景をまもり未来につなぐまち

地域の課題解決や活性化に向け、住民自ら学びあい主体的に活動が多機能な公民館を拠点とした協働と自治の力で時代に合うそれぞれの特色ある地域づくりが進むまち

地域の活力につながるタイムリーな情報の収集と発信により、だれもが積極的にまちづくりに参画するまち

国内外の人と地域が交流することことで、多文化の相互理解を深め新しい価値が生まれ共生が進むまち

公共施設が適切に管理され、最適な公共サービスが提供されるまち

社会情勢の変化に柔軟に対応し、限りある財源で最大の効果を追求し、持続的に行政サービスが提供されるまち

適切な税収の確保により将来にわたり持続可能で安定的な行財政基盤のあるまち

社会情勢の変化に柔軟に対応し、限りある財源で最大の効果を追求し、持続的に行政サービスが提供されるまち

適切な行政運営

適切な公施設の管理

交流移住の促進

適切な公施設の管理

交流移住の促進

適切な公施設の管理

適切な公施設の管理

適切な公施設の管理

適切な公施設の管理

適切な公施設の管理

(1) 地域福祉の充実

(1) 健康づくりの推進

(1) 高齢者支援の仕組みづくり

(2) 介護予防の推進

(3) 認知症の人と家族への支援体制の推進

(1) 障がいと障がいのある人の理解促進

(2) 障がいのある人の支援の充実

(1) 環境負荷の低減

(2) まみ減量化・資源化

(1) 豊かな自然環境の保全

(2) 快適な生活環境の保全

(1) 防犯対策の充実

(2) 交通安全対策の充実

(1) 災害に強いまちづくりの推進

(2) 安全で快適な道路整備

(1) 利用しやすい公共交通の充実

(1) 暮らしやすい住まいの環境整備

(1) 安定した水道水の供給と排水処理サービスの提供

(1) 自然・歴史・まちの特性を活かした景観の保存・活用

(1) 人の動き・町の様子が伝わる情報発信

(2) 時代に対応したICT技術の活用

(1) 協働のまちづくりの推進

(2) 時代に対応したICT技術の活用

(3) 住民の自治活動の活性化

(1) 安定のある行財政づくり

(1) 適切な行政運営

(1) 適切な公施設の管理

1 子ども・ 子育て

第2章 34分野の基本施策

政策の柱1 未来を担うひとづくり

政策① 子育てにやさしい風土づくり

関連するSDGs



めざす姿

子育てを地域全体で支える気風があり、対話で築く地域保育サービスのなかで、どの子も安心して健やかに育つことができるまち

課題

●社会構造の変化により地域のつながりが希薄化し、子育てに不安を感じる親が増加しているほか、多様性が求められる状況となっています。

こうしたなかで、安心して妊娠・出産・子育てができるよう、子育て家庭における経済的負担の軽減を図るとともに、乳幼児期の子どものいる家庭や、地域で孤立しがちな家庭に対して、訪問指導や乳幼児健診等の母子保健サービスのほか、個別の状況に応じた子ども・子育て支援が必要です。

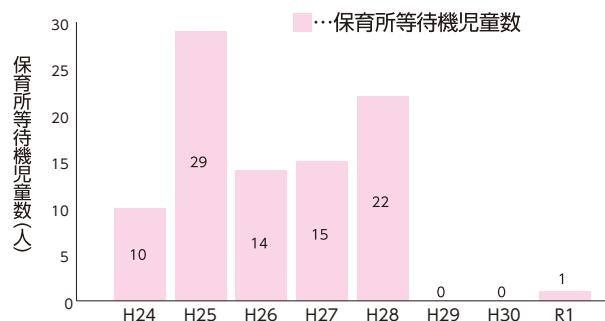
●育児不安を抱えやすい乳幼児期の子どものいる家庭や、地域で孤立しがちな家庭に対して、きめ細かな対応かつ一貫した支援を行うため、保健・福祉・教育分野の関係者のほか、府内関係課や警察、弁護士、医療等の関係機関と連携を図り、虐待の発生予防を含め、早期発見・対応、子どもの保護・支援等の総合的な支援体制の整備が必要です。

併せて、経済的な課題を抱える家庭に対し、親子ともに安心して医療が受けられるよう、医療費負担の軽減を図ることが必要です。

●施設や保育士の不足により、保育ニーズに応じた保育を実施することが困難であり、待機児童が生じているのが現状です。老朽化した施設の統廃合等を視野に入れ、見直しを行うことが必要です。併せて、言葉や文化が異なる保護者や子どもに対し、安心できる保育の提供が求められています。

また、災害等にあっても、最低限の保育サービスの提供を維持することが求められています。

●発達に係る支援が必要な子どもや家庭が増えている状況で、一人ひとりの発達段階に応じた支援や子どもとの保護者への支援が必要です。



基本施策① 出産前から育児への切れ目のない支援の推進

安心して妊娠・出産・子育てができるよう、地域全体での支え合いとともに、多様な関係者との連携を行い、一体となって、妊娠・出産・子育て期を通じた切れ目のない支援に取り組みます。

保護者等の多様なニーズを踏まえながら、全ての子どもが健やかに安心して育つことができるよう、各種サービスの見直し・充実を図りつつ、子育て世帯への支援を行います。また、妊娠期から健やかに出産前後を過ごせるよう、支援の充実を図ります。

- 【主な取組】
 - 安心して妊娠・出産・子育てができるための支援
 - 子どもの医療費助成
 - 子育て相談体制



1歳半健診

基本施策② 子どもが安心して生活できる仕組みづくり

生活全般にわたり様々な不安を抱えるひとり親家庭をはじめ、経済的支援の必要な家庭に対し、子育てをはじめとする日常生活や就業等の総合的な相談体制の充実を図るとともに、経済的負担の軽減等、適切な支援につなげます。

併せて、虐待の未然防止、早期発見に向け、子育て中の保護者が孤立しないサポート体制の充実に努めます。

- 【主な取組】
 - 子育て家庭への経済的支援
 - 児童虐待の防止
 - ひとり親家庭への支援

基本施策③ 幼児教育・保育の充実

保育ニーズの増加や多様化に対応するため、認可保育所の受け入れ体制の充実や認可外保育所等の子育てのための施設等の利用促進に取り組むとともに、延長保育等のサービスの充実を図ります。

また、日野町幼児教育研究会を中心に、研修や園内研究を進め、保育の質の向上に努めるとともに、様々な保育ニーズに対応できる保育サービスの充実と施設整備等に努めます。

- 【主な取組】
 - 様々な保育ニーズへの対応
 - 教育・保育内容の充実
 - 幼児教育・保育施設の充実

基本施策④ 子どもの発達段階等に応じた支援体制の充実

一人ひとりの発達段階に応じた支援や保護者への支援が行えるよう、医療機関や幼稚園・保育所等の関係機関と連携するとともに、継続した支援が行えるよう取り組みを進めます。

- 【主な取組】
 - 子どもの発達支援の充実



指標(めざす姿の実現に向けた取組状況を把握するための数値)

	指標	基準値(R1)	目標値(R7)	目標値(R12)
①	孤立しない子育てサポートの充実 (保育園、幼稚園、認定子ども園、子育て支援施設等利用率)	82%	85%	90%
②	保育所等待機児童数	1件	0件	0件
③	「この地域で、今後も子育てをしていきたい」割合	95.3%	95.8%	96.3%

【関連する個別計画】

●日野町幼児教育・保育カリキュラム ●日野町障がい者計画

●日野町子ども・子育て支援事業計画

※住民の皆さんとのこんな声に応えていきます!

- 子どもが少なくなってきて、育ち合う環境がなくて心配。幼稚園の園庭などで異年齢の交流があるといいなと思う。
- 子どもを持つ家庭が、子どもを預けて仕事に行きやすい環境をつくってほしい。
- 町内みんなで子育て、子どもたちの健やかな成長を見守って、「子育てしやすさ日本一のまち」を目指したい。



保育園での給食の様子



保育園 遠足でのパネルシアター



幼稚園での外遊び

2 学校 教育

政策の柱1 未来を担うひとづくり

政策① 子育てにやさしい風土づくり

関連するSDGs

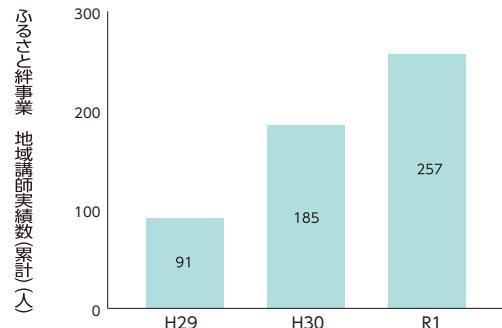


めざす姿

学ぶ喜びや楽しさを実感でき、豊かな心、確かな学力、
健やかな体を育む、地域に根ざした学校づくりをすすめるまち

課題

- 学校だけ、家庭だけ、地域だけで解決することが難しい課題が増えているなかで、学校・家庭・地域が情報や課題を共有して共通の目標やビジョンを設定し、互いに連携・協働を図りながら、子どもの将来を見据えた教育活動を展開していく必要があります。
- 様々な家庭環境のなかで育つ子どもや特別な支援を必要とする子どもがいます。すべての子どもが個に応じた支援を受け、確かな学力を身につけることができる取り組みが必要です。
- 自己肯定感が低く、自分に自信がない子どもがいるため、地域、学校、家庭が一体となって、他者への思いやりや子どもの自尊感情を高めるための取り組みが必要です。
- 児童生徒の体力低下や生活習慣のみだれが大きな課題となっているなかで、食育の推進や体力向上の取り組みが必要です。
- 特別な支援を必要とする幼児、児童生徒が年々増加傾向にあるなかで、一人ひとりに適切な支援ができる体制を確立する必要があります。
- 社会が大きく変化しデジタル化が進むなかで、時代に即した、学習しやすく、安心・安全な教育環境の整備が必要です。
- 価値観が多様化する社会のなかで、子どもが自らの将来像を描くことができる教育を進める必要があります。



基本施策① 地域に根ざした学校づくり

地域住民、保護者、PTA、地域団体、民間企業等の参画を得て、地域全体で子どもの学びや成長を支える地域学校協働活動に取り組みます。また、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働した学習活動やまちづくり活動を進めるためのコミュニティ・スクールの導入を推進します。

【主な取組】 ●地域学校協働活動の推進 ●コミュニティ・スクールの導入

基本施策② 確かな学力の育成

個に応じた児童生徒への支援や基礎的な学力向上への指導法を研究し、児童生徒全体の学力向上に取り組みます。また、ICT環境の整備を進め、教職員の研修を重ねていくなかで個別最適化された学びを目指します。学校の伝統と個性を生かし創造性のある特色ある学校づくりを推進します。

【主な取組】 ●基礎的・基本的な学習の充実
●「主体的・対話的で深い学び」に向けた授業改善
●各学校の特色を生かした教科横断的な教育課程の実施
●個に応じたきめ細かな指導と支援の充実

基本施策③ 豊かな心の育成

人権教育の充実と読書活動のさらなる推進を図り、地域のことをよく知る人材等を活用した道徳教育の実践に取り組みます。

【主な取組】 ●子どもの自尊感情の向上 ●道徳教育の推進 ●読書活動の推進
●人権教育の推進 ●徹底したいじめ対応

基本施策④ 健やかな体の育成

体育や保健の学習を通して体力向上や健全な生活習慣への意欲を高めます。また、給食を通して栄養バランスの大切さや食に感謝し、地場産物や食文化等を理解し尊重する心を育む食育に取り組み、健全な心身の育成を図ります。

【主な取組】 ●基本的な生活習慣、運動習慣の確立 ●地場産を生かした食育の推進

基本施策⑤ 特別支援教育

支援が必要な子どもの教育支援計画を保護者と子育て・教育相談センター、学校等の関係機関が共有し、具体的な支援のあり方について確認しながら、個々に応じた支援に取り組みます。また、学校園間の円滑な引継ぎにより、切れ目のない支援を行います。

【主な取組】 ●切れ目のないきめ細かな指導の充実 ●支援体制の確立
●関係機関との連携と専門性の向上

基本施策⑥ 教育環境の充実

教育を効果的に行うため、ネットワーク環境やICT機器の整備に取り組みます。また、教育環境を整えるため、施設の改修や修繕を行っていきます。

【主な取組】 ●ICT機器の効果的活用 ●適切な教育環境の整備・維持管理

基本施策⑦ キャリア教育

特別活動や総合的な学習の時間を中心にして、地域の人材を活用しながら、キャリア教育につながる具体的な実践活動を進めます。

【主な取組】 ●系統的なキャリア教育の推進

指標(めざす姿の実現に向けた取組状況を把握するための数値)

	指標	基準値(R2見込み)	目標値(R7)	目標値(R12)
①	自分に良いところがあると思う児童の割合【小学生】	72.2%	75.0%	78.0%

※「全国学力・学習状況調査」から“当てはまる・どちらかといえば当てはまる”児童の割合

【関連する個別計画】

●日野町教育振興基本計画 ●日野町学校施設の長寿命化計画

※住民の皆さんとのこんな声に応えていきます!

- 子どもたちには、地域とともに育ちふるさとを思う子になってほしい。
- ふるさとに関わる教育をするため、学校・PTA・地域が連携して学校教育を支えていくことが必要だと思う。



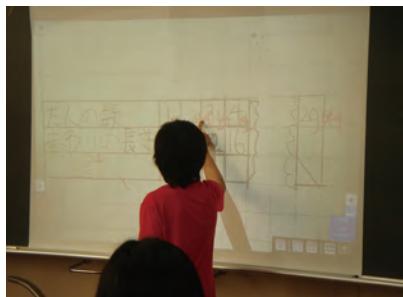
日野小学校での日野祭囃子の練習



給食の配膳風景



音楽 聴き合い学習



プロジェクター機器を使った授業



中学生 植物の茎の観察



3

地域で 子どもを育む

政策の柱1 未来を担うひとづくり

政策① 子育てにやさしい風土づくり

関連するSDGs

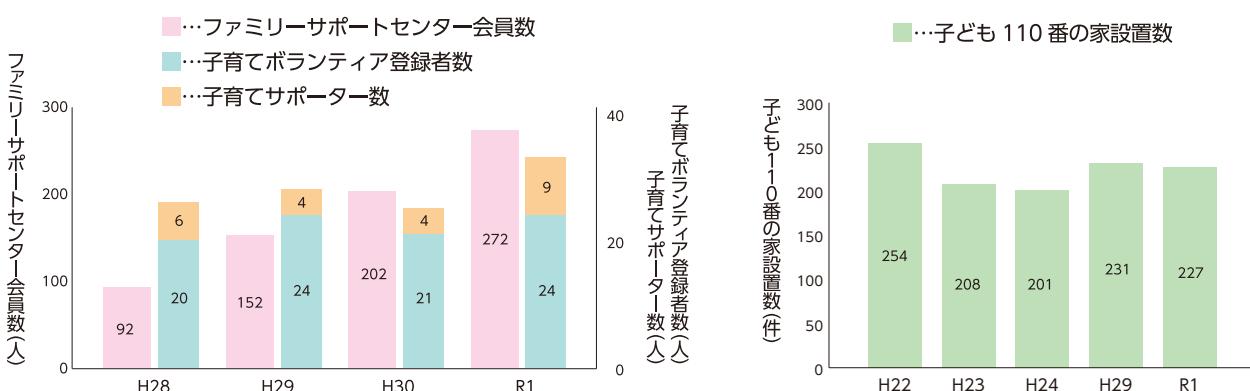


めざす姿

地域社会全体で、まちへの誇りと愛着をもつ
次代を創る子どもを育てるまち

課題

- 子育てが困難な家庭がある状況で、地域全体での子育て支援の意識の向上や世代間交流等を通じ、子育て支援に対する理解と協力を求める必要があります。
また、子育てに関する様々な悩みがある状況で、子育て支援に有効な知恵や経験等が生かしていけるよう、子育てサポートーやボランティア等、地域での子育て支援の人材育成・確保を行い、地域における子育て支援のさらなる充実が必要です。
- 情報化の進展等、青少年を取り巻く環境は大きく変化するなかで、青少年がより豊かな生活を送るためにには、地域、学校、PTAとの継続した連携により、ボランティア活動や地域活動等に気軽に参加できる機会づくりが必要です。



スポーツ天国の日 りんごマラソン



アドベンチャーキャンプ



つどいのひろば ぽけっと の様子

基本施策① 子どもと子育て家庭を支える地域づくり

身近な地域での親子の交流の場として、各地域において活発な活動が展開されるよう、リーダー育成や場所の提供等、子育てサークル運営の支援のほか、関係団体等の相互の連携による子育て支援のネットワークづくりを推進します。

また、放課後保護者が不在となる小学校児童に適切な遊びや生活の場を提供し、児童の健全な育成を推進します。

- 【主な取組】
 - 子育て支援のネットワークづくり ●子育て支援拠点機能の充実
 - 地域ぐるみでの子どもの居場所づくり ●子育てに関する情報発信の推進

基本施策② 青少年の健全育成

次代を担う青少年の健全育成を図るため、地域、学校、PTAとの連携により青少年の体験活動の場や地域活動等に積極的に参加・体験できるよう機会の提供を進め、青少年の積極的な社会参加や多世代交流を推進します。

また、社会教育関係団体の自主的な活動を活発にするため、学習機会の提供や人材育成をするとともに、活動を支援します。

- 【主な取組】
 - 青少年健全育成活動の推進 ●青少年の社会参画の促進

指標(めざす姿の実現に向けた取組状況を把握するための数値)

	指標	基準値(R1)	目標値(R7)	目標値(R12)
①	つどいのひろば(ぽけっと)利用者数	5,973人	6,100人	6,100人
②	ファミリーサポートセンター会員数	272人	290人	300人
③	子育てボランティア登録者数	24人	25人	28人
④	子育てサポート一数	9人	10人	10人
⑤	ミニスポーツ教室参加者数	353人	350人	350人
⑥	カルチャー教室参加者数	172人	170人	170人
⑦	PTA巡回パトロール回数	86回	90回	90回
⑧	子ども110番の家設置数	227件	230件	235件

【関連する個別計画】

- 日野町子ども・子育て支援事業計画 ●日野町教育振興基本計画

※住民の皆さんとのこんな声に応えていきます!

- 子ども・高齢者にやさしく、世代を超えた交流のあるまちになってほしい。
- 子どもを産み・育てやすい環境を継続し、その良さを町内外へ情報発信していくことが必要だと思う。
- 家族のあり方や働き方が多様化しているなかで、家庭内だけでなく、地域の人との繋がりをつくりながら、地域全体で子育てを支援していくことが必要。



4

生涯学習・ スポーツ

政策の柱1 未来を担うひとづくり

政策② 生涯にわたる学びと活躍の推進

関連するSDGs

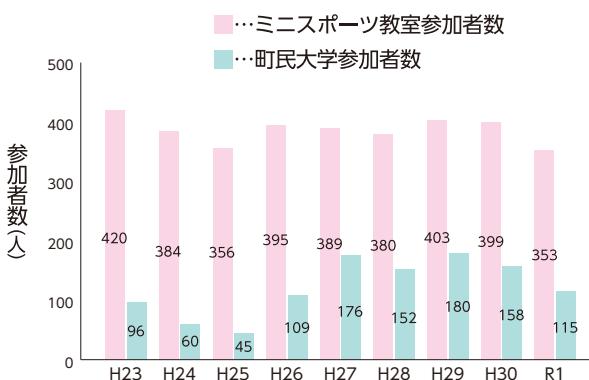


めざす姿

いつでも、どこでも、誰でも、生涯にわたり学びを続け、
地域社会のなかで活躍し続けることができるまち

課題

- 少子高齢化、グローバル化により、人々の価値観や家庭・学校・地域等暮らしが急速に変化しています。生涯にわたり誰もが学び、地域社会のなかで活躍し続けられるよう、人材育成と活躍の推進、生涯学習ネットワークの構築、情報発信、相談機能が必要です。
- スポーツ・運動を通じて、喜びや楽しさ、達成感、感動等を得ることで、いつまでも健康で充実した暮らしができるよう、機会の充実と啓発が必要です。
- 町民一人ひとりが生涯にわたり様々な学びを続けるためには、今ある施設の利活用と時代にあった学びや町民ニーズの把握に努める必要があります。



町民大学講座



親子運動ひろば



日野町少年少女レスリング大会

基本施策① 生涯学習の推進

価値観の多様化や暮らしの変化により、学習ニーズも多様化しているなか、町民一人ひとりが生きがいと目標をもち心豊かで充実した人生を送るための教育を進め、「いつでも」「どこでも」「だれでも」「なんでも」学習できるよう、交流の機会と活躍の場づくりの充実に努めます。

また、生涯学習に関する内容の提供や地域で行われる学習に対しての相談機能やネットワーク機能の充実に努めます。

- 【主な取組】
 - 社会教育の人材育成と活躍の推進
 - 生涯学習ネットワークの構築
 - 生涯学習に関する情報発信と相談機能の充実

基本施策② スポーツ活動の充実

心身の健康や体力の保持増進が図られるよう、年齢や性別、障がいの有無を問わず「いつでも、どこでも、いつまでも」スポーツ活動に取り組める機会の充実に努めます。

- 【主な取組】
 - 生涯スポーツの振興・普及
 - 競技スポーツの振興・支援
 - 人材の育成および活用

基本施策③ 住民の学びを支える社会教育施設の活用

町民一人ひとりが求める学習機会の提供やニーズの把握に努めるとともに、学びの場の活用方策を調査・研究します。また、誰もが活躍できるよう団体や個人の活動を支援します。

- 【主な取組】
 - 誰もが学び続けられる施設ニーズの把握

指標(めざす姿の実現に向けた取組状況を把握するための数値)

	指標	基準値(R1)	目標値(R7)	目標値(R12)
①	ミニスポーツ教室参加者数	353人	350人	350人
②	地域スポーツ活動補助金(各大字)交付数	31自治会	40自治会	50自治会
③	町民大学参加者数	115人	120人	130人
④	公民館利用者数	86,695人	88,000人	90,000人

【関連する個別計画】

- 日野町教育振興基本計画
- 町民会館わたむきホール虹長寿命化計画
- 日野町学校施設の長寿命化計画
- 日野町公園施設長寿命化計画
- 日野町立地区公民館長寿命化計画

※住民の皆さんこの声に応えていきます!

- 子どもの頃からスポーツの育成に取り組むことができるまちになってほしい。
- 共通の趣味を活かし、交流を深め、地域の横ぐしのつながりを作れたら。
- 各地区の公民館を活かした生涯学習が進み、人との繋がりが広がるまちになってほしい。



政策の柱1 未来を担うひとづくり

政策② 生涯にわたる学びと活躍の推進

関連するSDGs

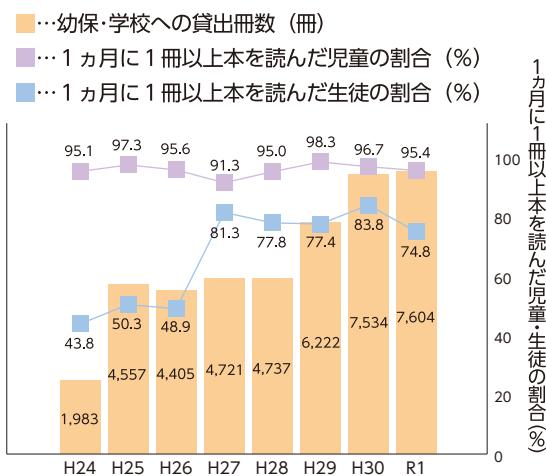
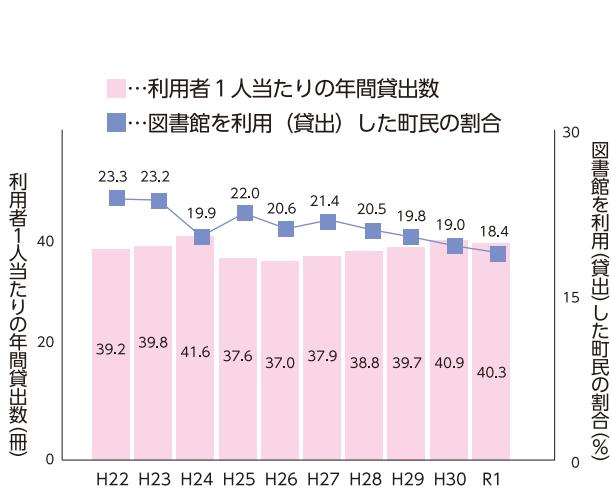


めざす姿

人と情報、人と人をつなぎ、図書館を通じた学びのネットワークから、新たな創造が生まれ、様々な世代がいきいきと暮らせるまち

課題

- 暮らしを取り巻く社会状況が大きく変化するなかで、すべての住民がより良い暮らしを実現するためには、多様な視点や今までにない知恵が求められるため、その助けとなる情報資源の充実と等しく情報サービスを受けられる環境の整備が欠かせません。また、地域の発展のためにはその地域の成り立ち、歴史や文化に関する資料の活用が求められるとともに、持続可能な地域づくりには、地域共生社会を実現するためのさまざまな情報をもとに多様な人々が集い交流する学び合いの場が必要です。
- 変化の激しい時代に子どもの生きる力を育むには、生涯にわたる読書習慣を身につけることが必要です。そのためには、子どもに多様な本との出会いの機会を提供し、子育てサークル、学童保育等においても子どもが読書に親しむ環境をさらに整備することが必要です。また、子どもを取り巻く大人やこれから親となる大人への子どもの読書についての理解を広め、深めることが必要です。



基本施策① 地域に寄り添う図書館づくり

住民が暮らすなかで抱える課題に向き合い、知る権利、学ぶ権利を保障し、その暮らしを支える情報を提供します。また、すべての住民が必要な情報を得られるよう図書館利用の格差を是正します。さらに地域文化の発展創造に寄与するため、地域に関する資料を積極的に収集し、利活用を推進します。図書館の提供する情報を媒介に地域・分野・公共・民間等関係なくあらゆる団体や組織等と連携し、住民の主体的な活動を支援します。

【主な取組】 ●情報基盤の整備 ●地域文化の継承 ●学びのネットワークの構築

基本施策② 子どもの読書活動の推進

子どもの読書活動をより推進するため、子どもが読書に親しむ機会の提供と環境整備を進めます。また、子育てサークル、学童保育等関係機関との連携を進めます。さらに子どもを取り巻くすべての人にとっての読書の意義を理解し、重要性を知ってもらえるよう取り組みます。

【主な取組】 ●読書活動と学習活動の支援 ●関係機関等との連携
●読書に関する普及啓発

指標(めざす姿の実現に向けた取組状況を把握するための数値)

	指標	基準値(R1)	目標値(R7)	目標値(R12)
①	利用者1人当たりの年間貸出数	40.3冊	43.4冊	45.0冊
②	図書館を利用(貸出)した町民の割合	18.4%	19.6%	20.7%
③	蔵書新鮮度(新規図書受入割合)	3.8%	4.0%	4.0%
④	調べもの対応事例累計作成数	0件	20件	40件
⑤	図書館の資料を使った成果件数	4件	6件	8件
⑥	幼保・学校への貸出冊数	7,604冊	8,000冊	8,500冊
⑦	1ヵ月に1冊以上本を読んだ児童の割合	95.4%	98.0%	98.0%
⑧	1ヵ月に1冊以上本を読んだ生徒の割合	74.8%	80.0%	82.5%

【関連する個別計画】

●日野町子ども読書活動推進計画 ●日野町教育振興基本計画

※住民の皆さんこの声に応えていきます!

- 本を通して、知らない世界が広がり、イメージ豊かに五感を刺激するような読書の喜びや楽しさを図書館から届けてほしい。
- 多メディア化・体験型化を進め、新たな知識を吸収でき、視野を広げる機会を提供してくれる図書館になってほしい。



6

歴史 文化

政策の柱1 未来を担うひとづくり

政策② 生涯にわたる学びと活躍の推進

関連するSDGs



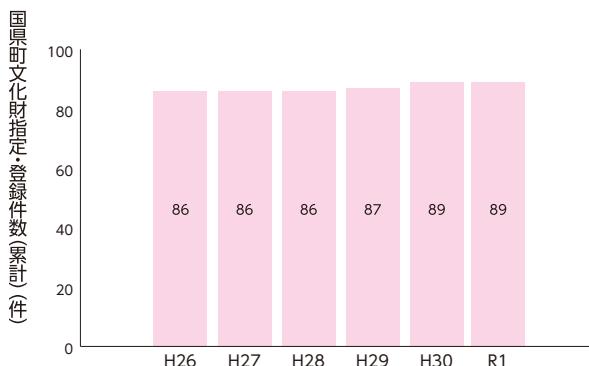
めざす姿

多様な文化・芸術活動に親しむ機会にあふれ、まちの歴史遺産や文化財の保存・継承と学習が進み、まちづくりに活かされ、四季折々の魅力が情報発信されているまち

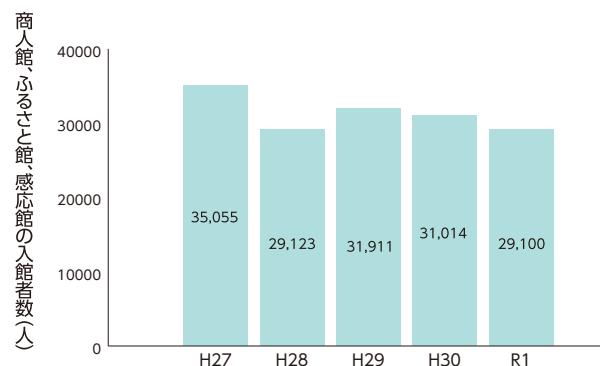
課題

- より多くの住民が文化・芸術にふれることのできる機会の充実を図るとともに、文化・芸術活動への意識の高揚により、住民の主体的な参加を促進する必要があります。また、文化施設について、計画的な改修や適切な維持管理が必要です。
- 少子高齢化・人口減少等の社会情勢の変化を背景に、歴史遺産を保存する担い手が不足し、貴重な文化財が失われようとしています。文化財を活かしつつ、町民ぐるみで保存・継承していくことが求められています。

…国県町文化財指定・登録件数（累計）



…商人館、ふるさと館、感應館の入館者数



カルチャー教室発表会



日野町文化祭



近江中山の芋競べ祭り

基本施策① 地域の文化力を高める文化・芸術活動の環境づくり

町民会館わたりむきホール虹や公民館等を活用した文化芸術の充実を図るとともに住民が主体的に行う合唱などの音楽会や発表会等の文化活動を支援し、心豊かな人間性を育みます。

また、文化施設のもつ機能が十分に發揮されるよう適切な維持管理を行うとともに、施設の活用と利用促進に取り組みます。

- 【主な取組】
 - 住民の主体的な文化・芸術活動への支援
 - 文化施設の利活用の促進と適切な管理

基本施策② 歴史遺産の保存・継承・活用の推進

先人が大切に紡いできた文化財を「たから」ととらえ、適切に保存して次世代に継承していくとともに、文化財の活用を通じて町に対する誇りや愛着を醸成し、まちづくりに役立てられるよう努めます。

また、日野ならではの自然・歴史・文化についての学びを充実させ、明日の日野町を担う人材の育成に努めます。

- 【主な取組】
 - 文化財の保存・継承・活用
 - 文化財の調査・研究
 - 三館連携事業の促進
 - ふるさと学習の充実
 - 伝統的な食文化の継承

指標(めざす姿の実現に向けた取組状況を把握するための数値)

	指標	基準値(R1)	目標値(R7)	目標値(R12)
①	カルチャー教室参加者数	172人	170人	170人
②	文化祭の参加者数	4,000人	4,200人	4,200人
③	国県町文化財指定・登録件数(累計)	89件	91件	93件
④	ふるさと学習(学校・地域向け出前講座)実施回数	10回	12回	14回
⑤	商人館、ふるさと館、感応館の入館者数	29,100人	31,000人	33,000人

【関連する個別計画】

- 日野町教育振興基本計画
- 町民会館わたりむきホール虹長寿命化計画
- 日野町立地区公民館長寿命化計画

※住民の皆さんとのこんな声に応えていきます!

- 日野町に住む人間が日野の良さ(文化財・自然・伝統)を知り、良きものを残していく仕組みをつくっていきたい。
- 文化面での世代を超えた交流機会をつくってほしい。
- 蓄積された日野の歴史文化を学び・継承していくことが必要だと思う。
- 合唱は日野が誇れる文化・芸術活動であるので、町内外へのPRをしていってほしい。



政策の柱1 未来を担うひとづくり

政策② 生涯にわたる学びと活躍の推進

関連するSDGs

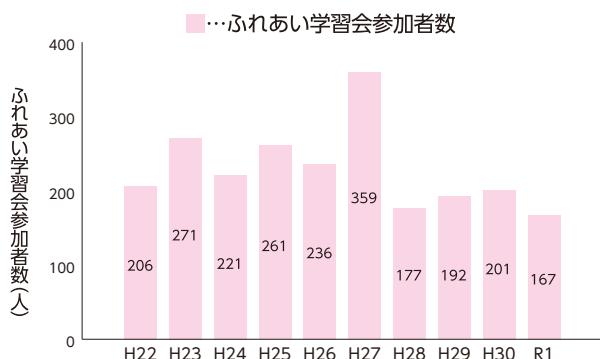


めざす姿

一人ひとりが基本的人権と人間の尊厳への正しい理解と認識を深め、お互いに尊重していくための自主的な学習を進め、人権意識の高揚を図るまち

課題

- 「人権と福祉のまちづくり」をめざし、住民一人ひとりが基本的人権の尊重と人間の尊厳への正しい理解と認識を深めるため、「日野町人権学習推進指針」の住民への周知を図るとともに、あらゆる人権課題や身近な地域課題への取り組みを通して、さらに人権意識の高揚を図ることが必要です。
- 多様化する人権課題に対応するため、地域における人権学習の体制づくりや人材の育成が必要です。
- 町内の事業所・企業に対しては、人権担当窓口の設置や自主的な研修会の開催を促進するなど、今後も継続した啓発活動が必要です。



ふれあい学習会



人権擁護委員街頭啓発



人権学習講座

基本施策① 多様性を尊重する人権の推進

これまで日野町が人権の取り組みのなかで積み重ねてきた成果をもとに、憲法にある基本的人権の理念や一人ひとりがもつ尊厳を再認識し、全ての町民が安心・安全に暮らすことができ、一人ひとりの多様性を活かせる地域づくりのため、啓発活動や学習・研修機会の提供に努めます。

- 【主な取組】**
- まちぐるみの人権施策の推進
 - 人権擁護活動の推進
 - 性差による人権被害の根絶
 - 平和の尊さに対する啓発

基本施策② 地域における人権の推進

各地区人権啓発推進協議会等と連携し、地域における学習の体制づくりに取り組みます。また、日野町人権啓発推進連絡協議会や人権啓発推進員と共に情報交流を活発に行い、人権啓発を進める人材の発掘や育成を図ります。

- 【主な取組】**
- 地域における人権啓発推進

基本施策③ 職場における人権の推進

企業訪問や人権研修の開催を通して、事業所・企業内における人権学習の推進を要請するとともに情報提供などの支援を継続し、事業所・企業内における人権意識の高揚を図ります。

- 【主な取組】**
- 企業の人権啓発推進

指標(めざす姿の実現に向けた取組状況を把握するための数値)

	指標	基準値(R1)	目標値(R7)	目標値(R12)
①	ふれあい学習会参加者数	167人	180人	200人

【関連する個別計画】

- 日野町教育振興基本計画
- 日野町人権学習推進指針

※住民の皆さんこの声に応えていきます!

- 子どものころから、地域の関わりのなかで、人権について教えていくことが大事だと思う。
- 普段の生活における継続的な啓発活動のためには団体の活性化が必要だ。



政策の柱1 未来を担うひとづくり

政策② 生涯にわたる学びと活躍の推進

関連するSDGs



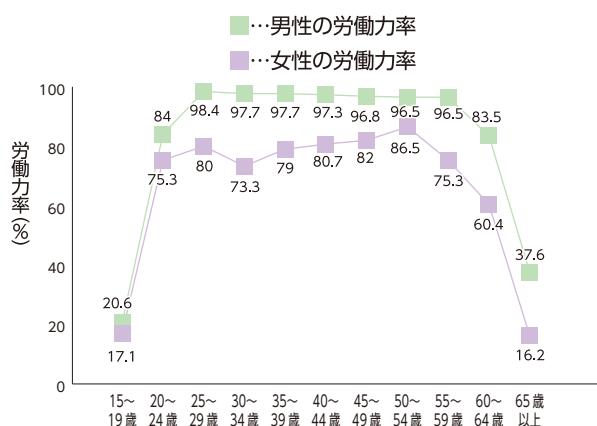
めざす姿

男女がお互いを尊重し、一人ひとりの個性や能力を充分に発揮することができるまち

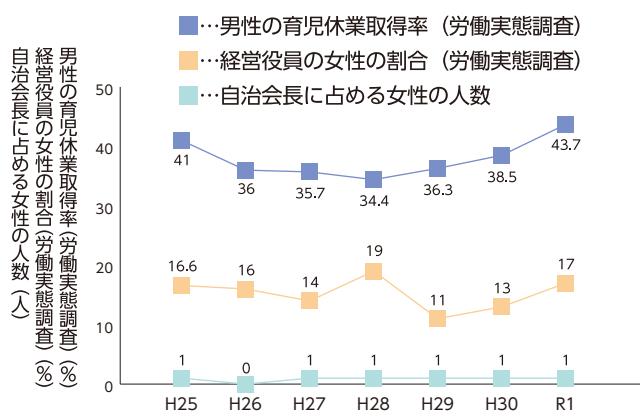
課題

● 地域等における様々な取り組みにより男女共同参画の意識は高まりつつありますか、依然として、女性の労働力率が子育て等を理由に低下するという(M字カーブ)形状は変わらず、固定的な役割分担意識は残っている状況です。

女性活躍の推進や男女共同参画の意識を高め、男女がお互いを尊重し、それぞれの個性や能力を発揮できる環境を整える必要があります。



これからの男女の生き方、社会のあり方としてどのようなことが必要かへの回答



基本施策① 男女共同参画社会づくり

性別に関係なく、多様性を尊重し、男女が平等なパートナーであるという認識を深めるため、地域社会や職場において、教育や啓発に取り組みます。

また、ワーク・ライフ・バランスを推進し、だれもが一人の人間として尊重されるジェンダーフリーを目指した取り組みを進めるとともに、それぞれの個性や能力を発揮できる環境を整えます。

【主な取組】 ●男女共同参画社会の実現 ●女性活躍の環境づくり

指標(めざす姿の実現に向けた取組状況を把握するための数値)

	指標	基準値(R1)	目標値(R7)	目標値(R12)
①	「働き方改革」に取り組む企業(の増加)数	2件	10件	20件
②	審議会・行政委員会等に参画する女性委員の割合	28.3%	35%	40%

【関連する個別計画】

●日野町男女共同参画行動計画

※住民の皆さんとのこんな声に応えていきます!

- 男とか女とかではなく、人としてそれぞれの役割が大切で、お互いに尊重することが大事なことと思う。
- 自治会での女性の参画の意識改革について、町と地区で協働して考えていくことが必要。
- 過去の取り組みの成果が今の時代に現れている。年代に合った啓発をしていくことが大切だ。
- それぞれの活動で参加者の男女割合等を意識し、改善に向けた仕組みづくりも同時に考えていく必要だと思う。



女性活躍支援施設「ぽけっと」での就労セミナーの様子



平成27年度男女共同参画社会づくり事業
「男女共同参画のつどい」



平成28年「輝くみんなのフォトコンテスト」
最優秀賞「真夏のふれあい」

